

ペースメーカー植え込み術(患者用クリニカルパス)

入院年月日: 20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月 日

ID _____

患者氏名 _____ 様 主治医 _____

* 状況により予定及び下記の分類が変更になる場合があります。ご了承ください。
今回の入院に関わる疾病分類は「徐脈性不整脈(050210)」です。

	入院前	入院日(手術前日)	手術当日(/)		手術後1日目
	入院申し込み	/	手術前	手術後	/
検査・処置		検温を行います 入院時・検査時 心電図をつけます 弾性ストッキングの採寸をします 鎖骨下静脈造影があります	検温 朝、搬入前 朝に排便がなければ、浣腸をします 尿留置カテーテルを入れます 手術着に着替え、弾性ストッキングをはきます	検温 帰室時以降、適宜必要時 心電図をつけます 寝たまま胸のX線撮影をします 手術後5時間、胸に重りと胸帯をあてます 胸帯で右・左上肢を固定します	検温 1日3回 傷口の付け替えは 手術後8日目まで行いません 心電図はつけたままです
薬	内服中止の薬 □無し □有り ()は 月 日より内服出来ません 入院時、お薬手帳や、薬剤 情報用紙をご持参ください	使用している薬や中止になっている薬を 確認します 薬剤師より服薬について 説明を行います □ 普段通り内服してください 造影検査前に、点滴を開始します (右・左 上肢から) 21時、下剤を内服します (看護師が準備・持参します)	手術前に、痛み止めの注射、 抗菌薬の点滴を行います 	手術後は、看護師が 内服薬をお渡しします 翌朝まで点滴を行います	術後1日目までは、看護師が 内服薬をお渡しします 点滴を終了します
安静・排泄		主治医の指示があります			午前7時からギャジアップ90度
食事・飲水		制限はありません	手術前1食は 絶食になります	帰室より飲水可能です 3時間後より食事ができます	
清潔		手術前日に入浴します 入浴できない方は体拭きをします			体拭きをベッド上で行います
リハビリ					リハビリを開始します
患者・家族 への説明	 今までの 生活について伺います 不明な点は、患者支援セン ターにご連絡ください	看護師より説明 入院生活について ・嚥下評価(飲み込みの評価を行います) ・手術前オリエンテーション ・必要物品の確認 手術室看護師の訪問があります 手術当日ご家族の来院時間は _____: ____: です	____: ____: 時に 手術室に行きます 手術室に行くとき、 貴重品は ご家族へ 預けてください	体に固定している腕を動かすことにより ペースメーカーの固定がずれ、再手術を することがあります 自分で動かさないよう に注意してください 痛みが強いときには、痛み止めを使用し ますので、お知らせください	胸帯をはずした後は、 ペースメーカーを挿入した側 の腕は、肩より上に上げない ようにしましょう(1ヶ月間 は注意してください) 
医 事	入院生活のご案内・入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、 不明な点やご質問がないか、声をおかけします			

ペースメーカー植え込み術(患者用クリニカルパス)

	術後2日目	術後3日目	術後5日目	術後7日目	術後8日目～	退院
	/	/	/	/	/	/
検査・処置	検温1日1回 他必要時 尿留置カテーテルを抜きます 心電図はつけたままです			ペースメーカーチェックをします ・チェック後心電図を外します	全抜糸をします	→
薬						退院の前に、必要時、薬剤師より 内服薬説明に伺います 
安静・排泄	病棟内自由 腕は、肩まで挙上可		院内自由			
食事・飲水	食事ができます					
清 潔	シャワーに入れます				→	抜糸後2日目から入浴可能です
リハビリ	リハビリを行います				→	
患者・家族への説明	術後落ち着いたとき、管理栄養士より食事指導があります 看護師より日常生活の注意点について、説明をします ペースメーカーを挿入した方の腕は、 肩より上に上げないようにしましょう 業者への連絡方法を説明します 痛みが強いときには痛み止めを使用しますので、お知らせください 尿留置カテーテルを抜いた後に、排尿時の疼痛や、不快感があるときはお知らせ下さい 				退院時に ・ペースメーカー手帳 ・退院時処方 ・次回予約票を渡します 	退院日が決まりましたら ・退院の説明をします ・退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願いします 退院オリエンテーション
医 事	医事に関するおたずねがある場合は、医事課スタッフが説明します 看護師にお知らせ下さい 					退院前日試算を行います 退院証明書をお渡しします 製鉄記念八幡病院